



**えほんの紹介**

『おやすみなさい おつきさま』

マーガレット・ワイズ・ブラウン さく  
クレメント・ハード え せた ていじ やく 評論社  
一日の終わり、眠りにつく時の子守歌のような絵本です。  
今、うさぎの子がベッドで寝ようとしています。そばでおばあさんが  
編み物をしています。

短い文はおへやにあるものを一つずつ唱え、それからまた一つづつ「おやすみ あかいふうせん」「おやすみ こねこさん」「おやすみ おつきさま」…とくり返されます。

だんだんおへやは暗くなり、空にはお星さまがかがやき、窓からおつきさまの光が差しこんでうさぎをつつみます。

子どもの心は静かな安らぎに満たされ、眠りの世界へ誘われます。

たくさんある「おやすみなさいの絵本」の中でも、とても印象深い美しい絵本です。



『100』

名久井直子 さく 井上佐由紀 写真 福音館書店



子どもが数をかぞえられるようになるのは何さい位からでしょうか？

小さい子は指折り数えて「ひとつ、ふたつ、みつつ…」両手の指ぜんぶで「とお」それ以上は「いっぱい！」。ちょっと大きくなって20…50…100がかぞえられるようになると、とても誇らしい顔になります。

子どもは小さいものを集めるのが好きです。どんぐり、石ころ、貝がら、

シール、ミニカー、だんごむしなど。

それが100集まったらどんなふうに見えるかな？この絵本のいろいろな「100」の写真にビックリ！です。ふうせん、つみ木、金魚、輪ゴム…などなど。

ほんとに100あるかじっくりと数えてみてください。

小さなおともだち “Kちゃん語録”

Kちゃんはミニカーが大好きです。プレイルームでは駐車場や工事現場のおもちゃを設置して、頭を低くし、右手はミニカーをもち、何かおしゃべりしながら遊びます。小さい人形も3体つれてきます。男の子の一人はKちゃんで、もう一人は大好きなリハビリのTさんです。金髪の女の子はママで、ママはたいてい現場監督として工事現場の屋上にいます。Kちゃんは時々ミニカーの説明もしてくれます。さて、ここで問題です。Kちゃんがいう次の車は何でしょう？



- ①ニッサンポカー ②シッコトラック ③ シミシミカー

(答えは1の女の子受教⑥ 4の女の子1日⑦ 一4の車日① とき)

お月さまのおはなし

お月さまのきれいな9月です。お月さまは、国によってもようの見え方がちがうそうです。どんなもように見えるか( )に書いてください。



- ①日本や中国 ( ) ②南アメリカ ( ) ③アラビア ( )



- ④南ヨーロッパ ( ) ⑤北アメリカ ( ) ⑥北ヨーロッパ ( )



⑨本を語るのとき⑩  
⑪二カ⑫  
⑬二カ⑭  
⑮二カ⑯⑰  
⑱二カ⑲⑳

季節のわらべうた  
♪ ピンケ パンケ  
かじやのおじさん  
どこに いるの  
うえした どちら？  
(ドイツのわらべうた)



どんぐりなど小さなものを、にぎった両方の手の片方に入れて、手を上下に重ねます。歌の最後に「うえ。した」どちらの手に入っているか当ててもらいます。当たれば「おおあたり〜」外れれば「おおはずれ〜」子どもの笑顔がはじけます。